

市民・職員アンケート結果の概要

資料2

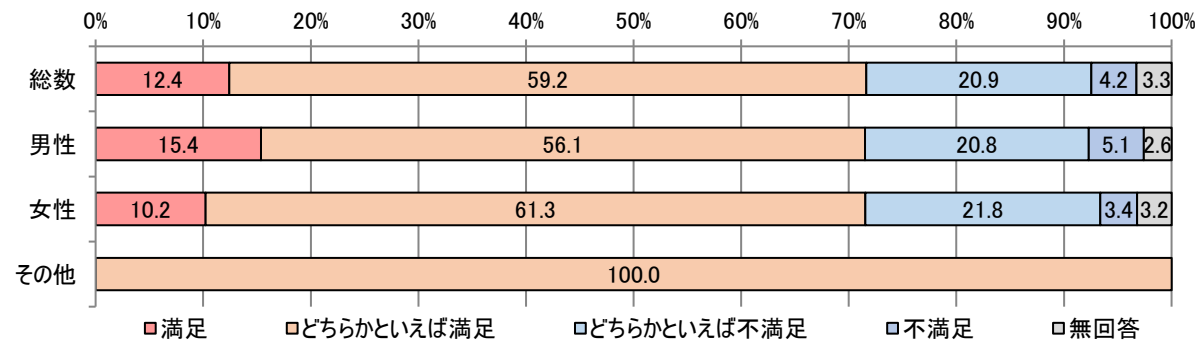
1 調査の概要

	配布数	回収数	回収率
市民アンケート調査	3,000	885	29.5%
職員アンケート調査	682	621	91.1%

令和 6 年 10 月実施

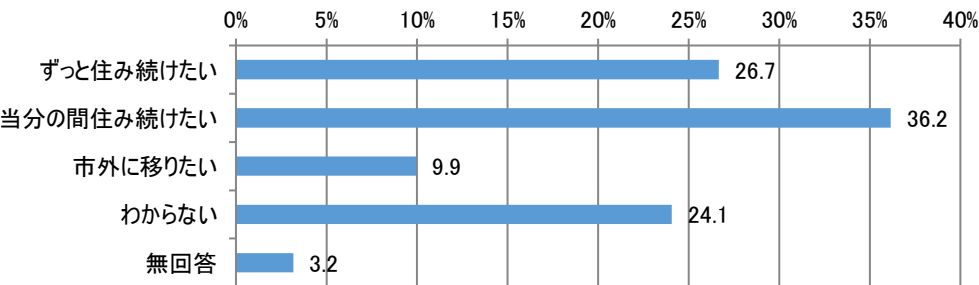
2 調査結果の概要

(1)羽曳野市での暮らしの満足度について「どちらかといえば満足」が 59.2%と最も多く、「満足」の 12.4%とあわせた回答が約 7 割を占めています。



(2) 今後の羽曳野市への居住意向について

- ・「ずっと住み続けたい」が 26.7% (前回 36.2%)、「当分の間住み続けたい」が 36.2% (前回 31.2%)となっており、これらをあわせた定住意向は 62.9%で前回調査の 67.4%を 5.5 ポイント下回っています
- ・「市外に移りたい」は 9.9% (前回 8.0%)とわずかに増加しています

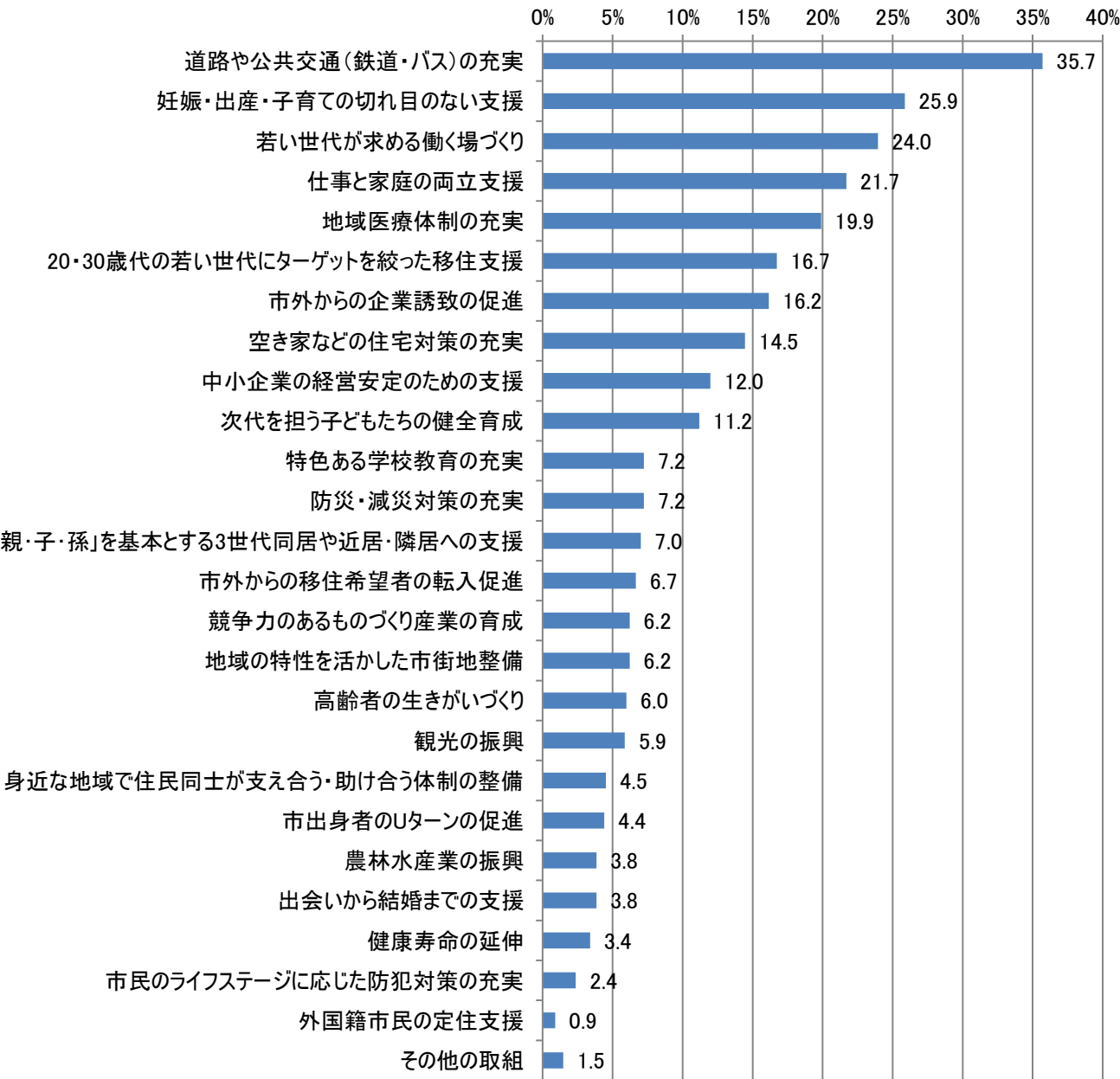


前回調査との比較(市民アンケート)

設問項目(今後の居住意向)	令和元年 11 月	令和 6 年 9 月	変化
ずっと住み続けたい	36.2%	26.7%	△9.5pt
当分の間住み続けたい	31.2%	36.2%	5.0pt
市外に移りたい	8.0%	9.9%	1.9pt

(3)まちの活性化に向けた具体的な取組(市民アンケート調査)

- ・「道路や公共交通(鉄道・バス)の充実」が 35.7%と最も多く、次いで「妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」が 25.9%、「若い世代が求める働く場づくり」が 24.0%、「仕事と家庭の両立支援」が 21.7%となっています。



(4)まちづくりの満足度・重要度

(市民アンケート)

【満足度】

- ・「消防・救急体制の充実」、「健康づくりの推進と医療体制の充実」、「豊かな歴史・文化の継承と振興」、が満足度の上位3項目となっています。
- ・一方、「安全・快適な道路整備と公共交通の確保」、「調和の取れた土地利用、良好な市街地整備」、「商工業・サービス業の活性化」が不満度の上位3項目となっています。

【重要度】

- ・「持続可能な行財政運営の推進」、「安全・快適な道路整備と公共交通の確保」、「健康づくりの推進と医療体制の充実」、「消防・救急体制の充実」、「市役所の窓口サービスの利便性向上」の重要度が特に多くなっています。
- ・「安全・快適な道路整備と公共交通の確保」は重要度が高く、不満度も特に高いことから、最重要課題の一つに考えられます。

※各回答数に以下の点数を乗じて算出

満足度: 満足×2点、やや満足×1点、ふつう×0点、やや不満×-1点、不満×-2点の計

重要度: 高い×2点、やや高い×1点、ふつう×0点、やや低い×-1点、低い×-2点の計

(職員アンケート)

【満足度】

- ・「安全で安定した上下水道の整備」、「豊かな歴史・文化の継承と振興」、「消防・救急体制の充実」が満足度の上位3項目となっています。
- ・「商工業・サービス業の活性化」、「持続可能な行財政運営の推進」、「まちを支える人材育成の推進」が不満度の上位3項目となっています。

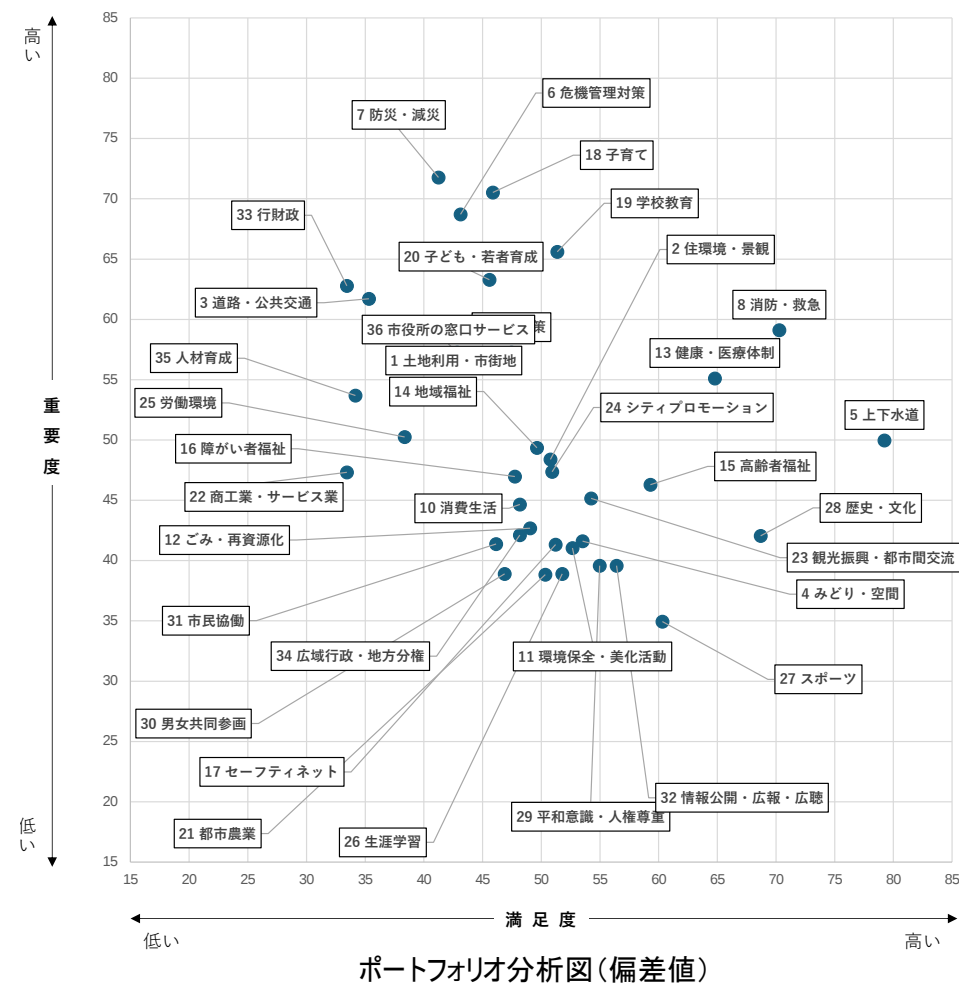
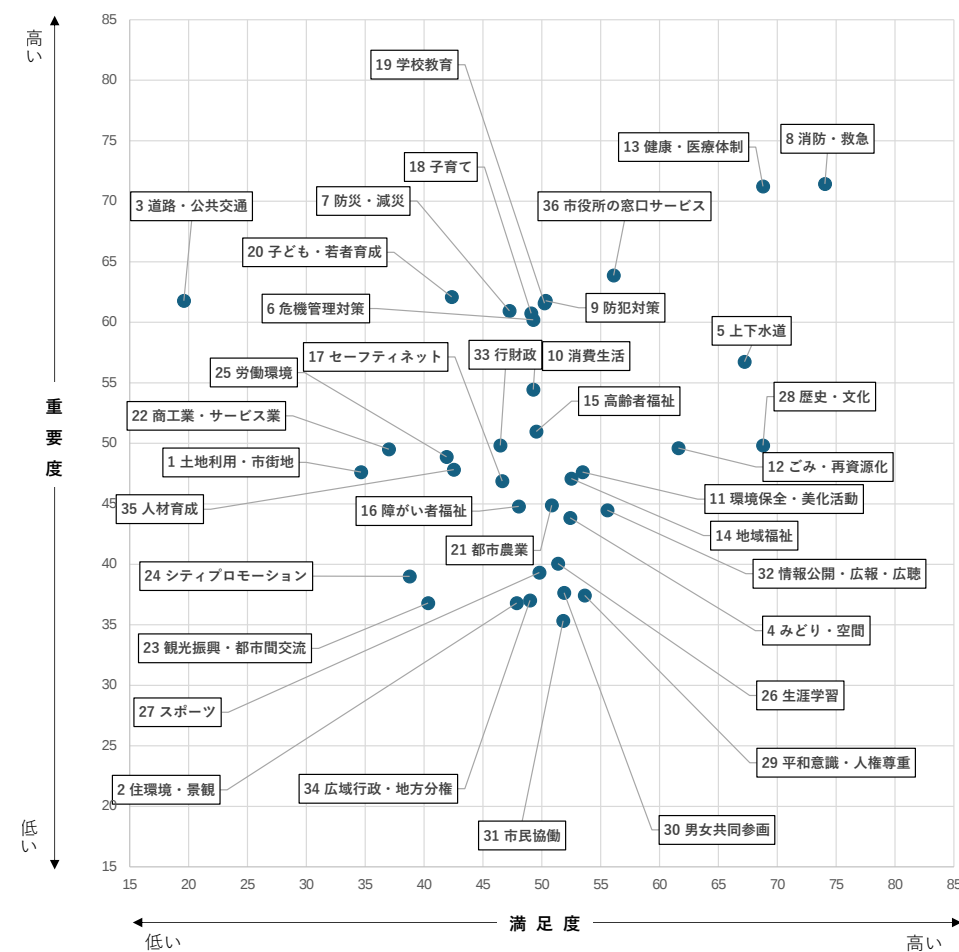
【重要度】

- ・「防災・減災に向けた体制整備」、「安心して産み育てられる子育て支援」、「市民を守る危機管理対策の充実」、「生きる力を育む学校教育の充実」が特に重要度の高い項目となっています。
- ・「持続可能な行財政運営の推進」、「安全・快適な道路整備と公共交通の確保」は重要度が高く、不満度も高いことから、最重要課題の一つに考えられます。

※各回答数に以下の点数を乗じて算出

満足度: 満足×2点、やや満足×1点、ふつう×0点、やや不満×-1点、不満×-2点の計

重要度: 高い×2点、やや高い×1点、ふつう×0点、やや低い×-1点、低い×-2点の計



ポートフォリオ分析図(偏差値)